

長崎スタジアムシティジップライン利用規約

長崎スタジアムシティジップライン利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、株式会社リージョナルクリエイション長崎（以下、「当社」といいます。）が提供するジップラインの利用サービス（以下「本サービス」といいます）をご利用されるお客様に適用されます。本サービスを利用されるお客様は、本規約に同意したものとみなされます。

なお、ジップラインは、重大な事故につながる危険が伴います。利用者は、「同意書」の内容に同意の上で、別途定める「利用条件」及びスタッフの指示に従いご利用ください。また、併せて、皆様に安全にご利用いただくため、以下の利用規約に従い、ご利用ください。

第1条 （定義）

1. 「利用者」とは、本サービスを利用する全ての方をいいます。
2. 「施設」とは、長崎スタジアムシティをいいます。
3. 「アプリ」とは、長崎スタジアムシティアプリをいいます。
4. 「会員」とは、アプリ又は長崎スタジアムシティ公式ホームページ上を通じて、スタジアムシティメンバーズ N team 会員規約に基づき、会員登録をされている方をいいます。

第2条 （申込み、お支払い）

1. 利用の申込みは当日、当社が別途定める方法で行っていただきます。ご予約はできません。
2. 利用料金は、当社が別途定めます。お支払いは利用の申込時に行ってください。
3. お支払い後は、キャンセル・変更はできません。また、ジップラインを利用せず途中でお止めになる場合であっても一切の返金はいたしません。
4. 第1項の定めに係らず、一部団体の利用者に限り事前の予約を受け付けております。詳細は当社までお問い合わせ下さい。

第3条 （本サービスの中断または中止）

当社は、以下のいずれかに該当する場合、本サービスの運用の全部または一部を中断・中止することが出来るものとします。また理由の如何を問わず、本サービスの提供の中断または中止によって生じたお客様の損害につき、一切責任を負わないものとします。

- (1) 施設での保守・点検を行う場合
- (2) 天候の状況、設備の異常、故障、障害その他本サービスをお客様に提供できない事由が生じた場合
- (3) 戦争、暴動、騒乱、労働争議、地震、噴火、洪水、津波、火災、停電、輸送手段の

混乱その他当社の合理的支配を超える事由により、本サービスの提供ができなくなった場合

(4) その他、当社が本サービスの運営上必要と判断した場合

第4条 (会員情報の登録および変更)

1. アプリ又はWEBから会員の登録をいただいた利用者は、会員かどうか判断等をするため当社が指定する情報をお伺いする場合がございます。また、スタジアムシティメンバーズ N team 会員規約にもとづく登録情報の確認をさせていただく場合がございます。
2. 利用者は、会員の登録情報の全部または一部に変更が生じた場合、スタジアムシティメンバーズ N team 会員規約に基づき、直ちに会員情報の変更をしてください。
3. 当社は、利用者が前項に従って会員情報の変更を通知しなかったことに起因または関連して、利用者に生じた損害、損失、費用及び不利益（以下、「損害等」といいます。）について、損害賠償、補償、補填その他の責任を負いません。

第5条 (禁止行為)

1. 当社は、本サービスのご利用にあたって、以下の行為を禁止させていただきます。以下の禁止行為に該当された場合、本サービスのご利用前かご利用中かを問わず、本サービスの提供を中止し、同時にご利用された方を含めてジップラインエリアからご退出いただきます。この際、利用料金の満額をお支払いいただきます。また、ご利用後に禁止行為に該当することが判明した場合、同時にご利用された方を含めて以降の本サービスのご利用をお断りいたします。
 - (1) 本規約もしくは法令に違反する行為、または違反するおそれのある行為
 - (2) 公序良俗に反するおそれのある行為
 - (3) 別途定める「利用条件」に反する行為、「利用条件」に反するにも関わらず申告しない行為
 - (4) 本サービスを利用した営業行為、営利を目的とする行為、またはその準備を目的とした行為
 - (5) 待機列への割り込み
 - (6) 第三者になりすましを許可して本サービスを利用させる行為
 - (7) 当社または施設の名誉または信用を傷つける行為
 - (8) スタッフの指示に従わない行為、その他施設の秩序を乱す行為
 - (9) 施設内での飲酒、喫煙（電子タバコ、無煙タバコを含む）行為
 - (10) 無許可での写真撮影、ビデオ撮影、録音等の行為
 - (11) 施設や器具備品を毀損する行為及びそれらを持ち出す行為並びに許可なく施設の備品を使用する行為
 - (12) 他の利用者との個人的な紛争を持ち込み、本施設の運営に影響を与えるおそれのある行為
 - (13) ナンパ、宣伝、広告、勧誘、営業、金銭貸借、政治活動、署名活動行為

(14)施設周囲への喧騒が予想され、本施設内外の秩序を乱し、事故や混乱の発生につながる行為

(15)その他、本施設の利用者として不適切だと当社が判断する行為

2. 前項の禁止行為に該当された場合に当社又は第三者が被った損害（弁護士費用のほか、間接的損害、逸失利益を含む）の一切を賠償していただきます。

第6条 （個人情報等）

1. 利用者は、当社が本サービスを提供する目的および本条の記載に基づき個人情報を利用することに同意します。
2. 当社は、本サービスにおいて利用者からご提供いただく個人情報について、以下の目的で利用いたします。その他、会員登録をされている利用者については、「スタジアムシティメンバーズ N team 会員規約」第5章 会員情報に定める目的で利用いたします。
 - (1) 本サービスの提供
 - (2) 利用者への通知
 - (3) スタジアムシティ会員情報との連携
 - (4) 当社および店舗が取り扱う商品・サービスのご案内
 - (5) 広告効果の測定等のマーケティング調査、統計、分析
 - (6) 商品及び接客等のサービス品質の改善・向上
3. 当社は、前項の利用目的のために個人情報並びに本サイトのアクセス情報、その他購買情報、支払情報等を株式会社ジャパネットホールディングス及びそのグループ会社に提供するとともに、当該会社より受領することがあります。
4. 当社は、厳正な管理下のもと、本サービスを提供する目的のため必要最小限の範囲で個人情報の取扱いを外部業者等に委託することがあります。
5. 当社は、下記に記載する個人情報を下記の利用目的において、当グループ会社と共同で利用させていただく場合があります。
 - (1) 共同利用するお客様の個人情報の利用目的は、前条の利用目的に準じます。
 - (2) 共同利用の範囲は当グループ会社です。
 - (3) 共同利用の責任者は株式会社ジャパネットホールディングスです。
 - (4) 会員の氏名、住所、電話番号、電子メールアドレス、その他本条に記載の個人情報を、前条の利用目的の達成に必要な範囲に限り、共同利用いたします。

※個人情報を共同利用する責任者及び当グループ会社は

こちら(<https://corporate.japanet.co.jp/company/outline/>)をご参照ください。

※当グループ会社での個人情報は、ジャパネットグループの定める「個人情報保護への取り組み(<https://corporate.japanet.co.jp/privacy/>)」に従って取り扱われます。

6. 当社は、以下のいずれかに該当する場合を除き、お客様の個人情報を第三者へ開示または提供しません。
- (1) お客様ご本人の同意がある場合

- (2) 法令に基づき開示、提供を求められた場合
- (3) その他、法令上、第三者に提供・開示することが許される場合
- (4) 統計的なデータなど本人を識別できない状態で開示、提供する場合

第7条 （反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、自らが暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等社会運動標榜ゴロまたは特殊知能暴力団、その他これらに準ずる者(以下これらを「暴力団員等」といいます。)に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。
 - (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - (3) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
 - (4) 暴力団員等に資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - (5) 役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
2. 利用者は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一つにでも該当する行為を行わないことを確約します。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言辞または暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計若しくは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または業務を妨害する行為
3. 当社は、利用者が本条第1項および第2項に違反した場合、催告その他何らかの手段を要することなく、直ちに利用者の利用資格を剥奪することができます。
4. 前項に定める解除は、当社から利用者に対する損害賠償請求を妨げません。
5. 本条第3項に基づき契約が解除された場合、利用者は当社に対し、当該契約の解除を理由として損害賠償その他何らの請求をすることができません。

第8条 （免責）

1. 利用者が、施設での本規約、別途定める「利用条件」を遵守せずに生じた、当社に帰責事由がない事故や怪我、盗難等により利用者に生じた損害につき、当社は一切の責任を負いません。
2. 施設内外における利用者間のトラブルにおいて、当社は一切の責任を負いません。
3. 火災、停電、天災その他不可抗力のほか、セキュリティ、清掃、修繕工事等の理由で利用者に本サービスの全部又は一部を提供できなくなります。この場合の利用料金等

の返金はいたしません。また、それにより利用者が被った損害につき、当社は一切の責任を負いません。

第9条（損賠賠償）

利用者は、当社又は第三者に損害を与えた場合、その損害（直接的損害だけでなく、弁護士費用、間接的損害、逸失利益を含む）の一切を賠償する責任を負います。

第10条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項の全部または一部が無効または違法となった場合でも、当該無効または違法は、いかなる意味においても本規約の他の条項ならびにその解釈および適用に何ら影響せず、これらの適法性および有効性を損なわず、またこれらが無効にするものではありません。

第11条（本規約の変更）

1. 当社は、経済情勢の変化、法令変更、経営状況の変動、個別の同意を得ることが困難な事情等が生じ、本規約の変更が必要であると判断した場合には、民法その他の法令の規定に基づき、本規約に係る契約の目的に反せず、かつ合理的な範囲で本規約を変更することがあります。
2. 前項に基づく変更後の本規約は、当社が当該変更後の本規約を Web サイト上に掲載すること、若しくは利用者の登録情報である連絡先に個別に通知することその他適切な方法により周知した日または当該周知の際に定めた適用開始日から適用されることとし、利用者はこれに同意します。なお、本規約に対する変更は、遡及的には適用されません。なお、利用者が、本規約の変更日以降に本サービスを利用した場合には、本規約の変更に同意したものとみなします。
3. 当社は、本サービス内容の変更等に関する当社から利用者に対する通知は、当社が別途定める場合を除き、当社の公式サイト、その他当社が適切と判断する方法により行うものとし、当該通知において別途効力発生日を定めた場合を除き、当該通知をもって利用者にご案内した時点から、その効力が生じるものとします。

第12条（準拠法）

本規約の成立、効力、履行および解釈に関しては日本国法が適用されるものとします。

第13条（合意管轄）

利用者と当社との間で本規約から生じる一切の争いに関しては、東京地方裁判所をもって、第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

制定日：2024 年 10 月 4 日